

1 令和6年度（2024年度）環境生活行政の施策における基本方針

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ、広大な大地と海で育まれた良質な食を強みに我が国の食料供給を担うとともに、本道特有の歴史・文化や気候風土などを有しており、こうした北海道ならではの独自性や優位性の源となる価値を活かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現をめざして取り組んできました。

今、北海道を取り巻く環境は大きく変化しており、これから私たちが迎える未来は、過去からの単純な延長線上にあるとは限りません。

これまでの常識や価値観を一新する大きな変革の流れの中、私たち北海道は、将来に向けた持続的な発展へと歩みを進める上で、重要な局面に立っています。

かつてないスピードで動き、先行きが不透明といわれる時代だからこそ、北海道の「いま」を見極め、将来をしっかりと見据えながら、道政を前に進めていかなければなりません。そのキーワードは「地域」と「世界」であると考えています。

安心して住み続けられる地域に

- 安全安心の確保
- 誰もが暮らしやすい生活環境
- 地域を支える多様な人材
- 持続可能な地域社会

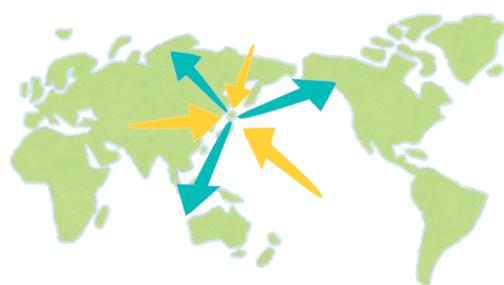
災害などから命を守り、誰もが暮らしやすい生活環境をつくとともに、多様な人材の力で地域が直面する課題に適切に対応するなど、「安心して住み続けられる地域」を創る政策を進める。



北海道の魅力を世界へ

- 未来に向けた産業・人・投資
- 日本を支え世界に広げる食
- 観光立国北海道の再構築
- 四季折々の豊かな自然と歴史文化

国内外から本道に産業・人・投資を集め、一次産業などの基盤を強化するとともに、観光客を呼び込み、豊かな自然と歴史文化を発信するなど、「北海道の魅力を世界へ」広げる政策を進める。



環境生活部では、こうした「地域」と「世界」の視点を踏まえながら、直面する課題に向き合い、安心して住み続けられる地域の実現と、北海道の魅力を世界に発信し、北海道の発展に結び付けていけるよう、取組を進めていきます。